



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 **週刊**
 2011年11月11日号 No.217

'みなさんをいつもまんやかに、'

区議団控室：5803-1317（直通）
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



区内で唯一、土の校庭で、
 緑も豊かな柳町小学校。地
 域に支えられて110年。

祝 区立柳町小学校が開校一一〇周年

“十年前と比べて、児童数は約二倍になりました。これからも、地域に根付いた、地域とともに歩む学校に”

5日午前、柳町小学校開校110周年記念式典と、午後の祝賀会に出席しました。式典での子どもたちによる祝いの言葉に、明治34年の開校から大正、昭和、平成へとつないできたその歴史が込められていました。アトラクションの演技を見て、「これが5、6年生？ずいぶん多いな」と感じました。秋の運動会の記事でも紹介のように、この10年で児童数は約二倍に増えています。全校で280人を超えています。

私が礪川小学校でPTAの活動をしてきたのがちょうど10年前。当時の児童数は、たしか百数十人だったでしょう。柳町も同じくらいでした。そして目の前に出てきたのが、「学校統廃合計画」（06年将来ビジョン素案）でした。内容は、なんと、礪川・柳町・指ヶ谷小の統合をはじめとして、小学校数は2/3になるとんでもない計画でした。区主催の説明会に多くの方々が詰めかけ、「地域を壊すもの」「少人数学級の流れに逆行する」...など意見が寄せられ、町会も反対の声をあげ、この計画をストップさせました。



**無限の可能性を感じます
 小学校の『学芸会』**

土曜日の午前、8時半からの礪川小学校の「学芸会」に行きました。ほんの一時間の鑑賞でしたが（柳町小周年行事に出席のため）いつもながら驚かされます。最初は3年生の劇。ダブルキャストならぬ一役を4人くらいで交代しながら上手にこなします。次は一年生。「長靴をはいた猫」の演技でしたが、（これが一年生か）と思わせる好演。そして、3、4組＝特別支援教室の演技も実に感動的です。とにかく一生懸命さが伝わってきます。



- 2日 午後2時、私の事務所での「茶話会」。今日は10人ほどの方々が集まってくれました。型にはめずに、いろいろ話し合っています。ぜひ、気軽に顔をだしてください。
- 4日 朝、日刊紙配達。午後は、党の会議。夕方、少し間を空けてしまった歯医者。虫歯をかぶせて真新しい歯に生まれ変わりました。やはり定期診察が必要です。
- 5日 午前、礪川小から柳町小、昼小石川福祉作業所、また柳町小にもどり、夕方から夜は党の会議。あつという間に一日が終わってしまいました。
- 6日 「健康まつり」に参加。心配された雨の間について決行。娘の担任だった保育士さんにも会えて、感激。

まんだち日誌